

施策カルテ

1 施策の位置付け

総合計画 政策の柱		市民の豊かな暮らしを支える活気と活力のある社会を築くために	政策名 (基本施策名)	地域産業の創造性・発展性を高める	取組の 基本方向	「地域産業の創造性・発展性を高める」ため、特色ある産業の集積などにより地域間競争に対応していくための「地域特性を生かした産業集積の促進」、意欲ある市民や企業の新たな事業へのチャレンジを促すための「新規開業・新事業創出の促進」、個人個人が能力を発揮し、生き生きと働くことができる環境を創出するための「就業・雇用環境の充実」、また、生産者と消費者との相互理解が図られ、食と農の結びつきを促進するための「地産地消の推進」に、重点的に取り組みます。	政策目標 (基本施策目標)	本市の農業、商業、工業において、相互に新たな関係や連携が生み出され、地域資源の有効活用や人材の交流が活発化して、地域産業の創造性・発展性が高まっています。
--------------	--	-------------------------------	----------------	------------------	-------------	--	------------------	---

2 施策の現状と達成状況，課題の抽出

新規開業・新事業創出の促進		施策指標(単位)						達成率 (%)	
		H19:基準	H20	H21	H22	H23	H24:目標		
市民や企業の時代のニーズを捉えた積極的な取組により、新規開業や新事業が創出されています。		-----	目標値	目標値	目標値	目標値	目標値		
		実績値	実績値	実績値	実績値	実績値	-----		
取	国・県等の 動向	指標① (総合計画 に基づく指 標)	事業所新設率(年率) (年間平均新設事業所数÷前回調査 時の事業所数×100)	-----	4.2	4.2	4.2	4.2	107.1%
	県においては、平成20年度から「とちぎ未来チャレンジファンド」を創設し、創業者への支援を行っている。	指標②		-----					#DIV/0!
	長引く景気低迷により、起業の実現が難しくなっている。	指標③		-----					#DIV/0!
	外部意見 その他	指標④ (特記事項)							
宇都宮ベンチャーズで実施している起業関連のセミナーでのアンケートでは、セミナーや専門家による相談会実施などへの要望が多く、引き続き起業家支援が求められている。									

  

の	11. %	の	1. %
達成度 (単年度目標)	● 達成している (90%以上)	概ね達成 (70%~90%未満)	達成していない (70%未満)
必要性・緊急性 (住民・社会ニーズ)	● 増加している	横ばい	減少している
適切性 (適切な事務事業 の選択, 実施)	● 十分である	● 不十分な事業が 一部ある	不十分な事業が 複数ある
有効性 (政策目標への効果)	● 十分である	● やや不十分である	不十分である

優先して力を入れていくことが求められる領域

今後力を入れていくことが求められる領域

見直し・効率化が求められる領域

重点的な取組が一段落したと考えられる領域

満足度

⑦ 現状分析と課題の抽出

成果が見られる点

改善の必要な点

UJIターン起業促進補助金の利用者が増加傾向にあることや、宇都宮ベンチャーズで実施する起業家向けの交流会・セミナー・講演会などの参加者が目標値に達しているなど、新規開業の促進に貢献している。

社会情勢が変化する中、地域産業の活性化を図っていくためには、新規開業や新事業創出に積極的に取り組むチャレンジャーの集積が重要であり、これらを促進するために支援策等のチャレンジ基盤を充実させることは緊急の課題となっている。

各事務事業においては、一定の効果は上げているが、より一層の活用促進を図っていく必要があるとともに、更なる起業支援の充実を検討する必要がある。

UJIターン起業促進補助金について、利用者が増加傾向にあることや、宇都宮ベンチャーズ事業においては、市内の企業経営者による運営協力の下、起業家支援、起業家の裾野拡大や成長・発展などに一定の効果は上げているなど、本市における新規開業や新事業創出に貢献している。

UJIターン起業促進補助金については、利用者が増加傾向にあり、市外からの起業家集積に貢献しているほか、宇都宮ベンチャーズで実施する交流会、セミナー・講演会などの各種事業にも多数参加があり、起業家の裾野拡大にも貢献している。平成20年度に施策指標の目標値を達成しており、その後も目標以上の実績で推移している。今後とも、目標値を下回らないよう、引き続き事業の着実な推進に努める。

新規開業・新事業創出の促進の更なる充実のため、農業・製造業・ソーシャルビジネスなど、幅広い分野での起業支援やあらゆる起業ステージに応じた支援にも対応できるよう、関係機関等と連携した新たな創業支援体制の構築について検討を行う。併せて、既存事業の活用促進を図るなど、本市の「チャレンジャーのまろうつのみや」の認知度向上に努める必要がある。

3 今後の取組方針

⑧取組の 考え方	総論	まちの活力の維持・向上に向け、起業チャレンジャーへの積極的な支援を図ることができるよう、新たな創業支援制度の構築、起業家セミナーの充実、起業・創業に関する相談機能の充実など、支援基盤の充実を進める。	同左
	重点事業	宇都宮ベンチャーズや宇都宮市UJIターン起業促進補助金等の活用を促進し、新規開業や新事業創出に積極的に取り組もうとするチャレンジャーの育成・集積に努めるとともに、起業・創業に関する相談機能の充実や幅広い産業分野での起業への支援体制の構築についての検討など、支援基盤の充実を進める。	
	見直し事業	宇都宮ベンチャーズ事業、チャレンジャーのまろうつのみや推進事業については、関係機関等との連携をより一層図り、効率的かつ効果的な事業展開に努める。	

4 施策を構成する事務事業一覧

No.	事業名	対象者	開始年度	活動指標等	H21	H22	H21	H22	重点度 (A~C) ※施策目標 に対する 寄与度	事業の 方向性	施策目標を達成するための取組方針
					目標値	目標値	事業費 (千円)	事業費 (千円)			
1	宇都宮ベンチャーズ事業補助金	宇都宮ベンチャーズ	H15	起業家育成講座・講演会の参加者数	400	400	2,553	2,241	A	継続	起業家の発掘や起業家育成支援施設への入居促進、起業家が成長していける支援事業の推進、環境づくりなど、他の事業や関係機関とも連携して、より効果的な支援事業を実践する。
					402	277					
2	チャレンジャーのまろうつのみや推進事業	起業希望者	H20	UJIターンでの起業家(補助金利用者)	5	5	2,555	4,219	B	継続	効果的な事業周知を行い、引き続き補助金の利用促進を図るほか、費用対効果の観点も含めた今後の事業推進のあり方についても検討していく。
					2	5					
施策事業費合計							5,108	6,460			